



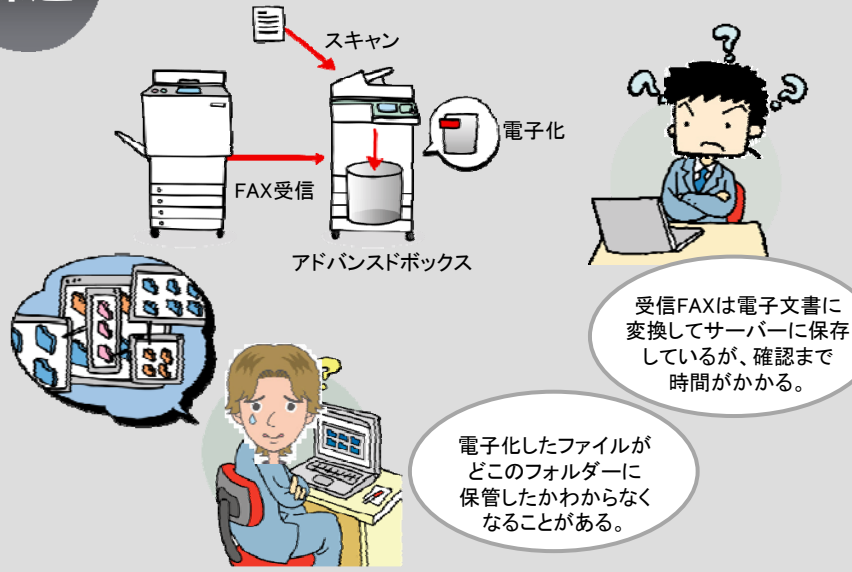
業務の快適さを高める(TOC削減と電子化を推進する)



## 電子文書の利便性を向上する。

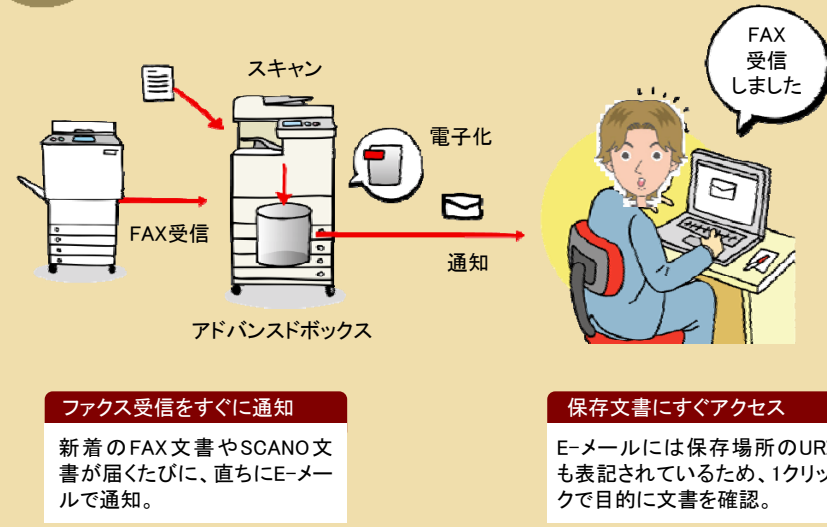
### 課題

電子文書コミュニケーションを加速したいが……



### 解決

新着文書が届くと直ちに通知され、すぐに確認できます！



### この機能がもたらすさまざまなベネフィット

情報伝達にかかる時間

新着文書が届くと同時に  
Eメールで通知

ロスタイム  
**0分**

ベネフィット

電子文書でのコミュニケーション  
スピードを加速！

受信FAX紛失の危険性

受信FAXは出力せずに  
アドバンスドボックスへ転送

紛失リスク  
**0%**

ベネフィット

受信FAXの放置が原因の  
情報流出を防止！

電子文書の検索性

新着文書は保存場所をURL  
で表記したEメール受信

閲覧まで  
**1クリック**

ベネフィット

電子化文書の検索性  
低下を改善！

受信FAXの電子化作業

受信FAXの電子化推進と  
ペーパーレス化

作業時間  
**0分**

ベネフィット

受信FAXの自動電子化で  
ペーパーレス化を加速！



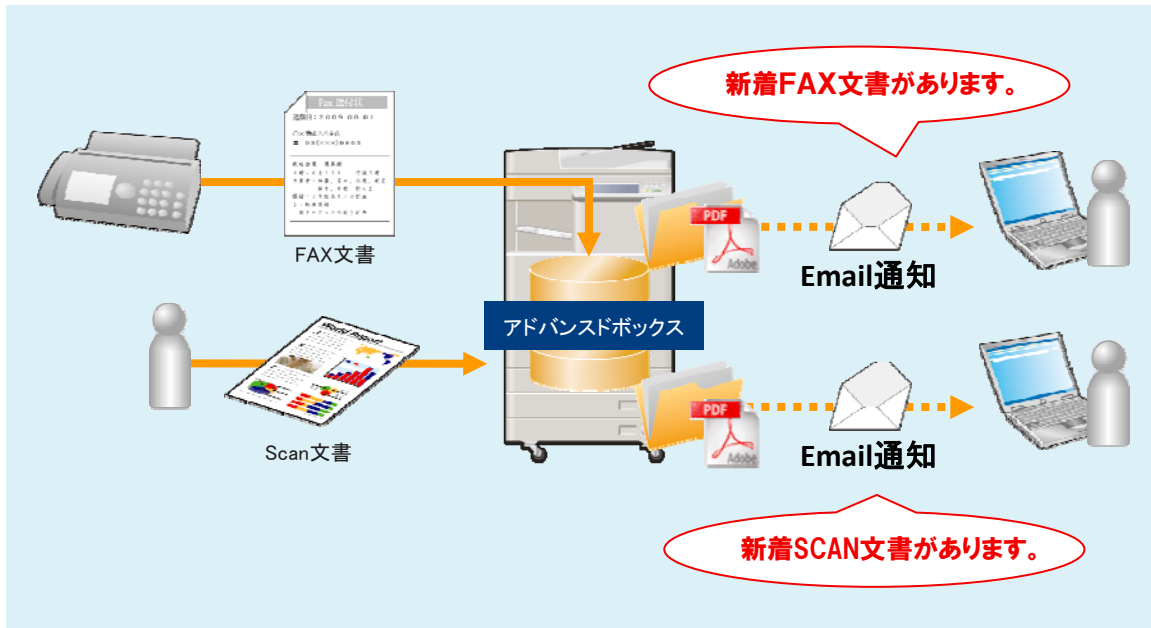
業務の快適さを高める(TOC削減と電子化を推進する)



電子文書の利便性を向上する。


### 電子文書の伝達を素早く正確に伝える「URI送信」

アドバンスドボックス内に受信ファクスやスキャンした電子文書のファイルが保存されたときに、Eメールを送信して通知することができます。通知先は宛先表に登録されている個人でもグループでも設定できるため、情報共有のスピードを高めることにも貢献します。また、Eメール本文にはファイル名を含めたフォルダーへのパス(URI=Uniform Resource Identifier)が記載されるため、1クリックで目的の電子文書を閲覧できます。



通知先は宛先表に登録されたEメールアドレスだけでなく、グループへも送信できます。



 送られてくるメール本文は以下のようにになります。

送信/転送機能でループバックアドレスを指定した時  
<file:¥¥Canon2EC488¥share¥folder¥20100929122904.pdf>